第 76（レーザ機器の安全性）小委員会　審議結果報告書

平成 29 年 3 月 17 日

（一財）光産業技術振興協会

1．担当分野

（一財）光産業技術振興協会が、電気用品調査委員会の国内小委員会として担当している分野を表 1 に示す。

表 1　担当分野

小委員会	IEC		名　　称
	TC	SC	
76	76		レーザ機器の安全性

2．トピックス

(1)国内審議関連（電気用品・JIS 関連）

＜第 76 小委員会関係＞

JIS C 6803：2013（レーザ製品の安全性－光ファイバ通信システムの安全）の追補を申出した。

(2)IEC 関連

平成 28 年 11 月～平成 29 年 3 月の期間中に審議した IEC 規格原案に対する回答状況を表 2 に示す。

＜第 76 小委員会関係＞

高出力レーザの安全性に関し、IEC/TC 76/WG 5（光通信の安全性）と IEC/TC 86（ファイバオプティクス）との間で Liaison 関係構築中である。

【個々の IEC 規格原案の詳細については表 3 参照】

表 2　IEC 規格原案の回答状況(概要)

	NP				CD		CDV				FDIS				DC/DTR 等			
	賛成		反対		――		賛成		反対		賛成		反対		――		反対	
ｺﾒﾝﾄ	有	無	有	無	有	無	有	無	有	無	有	無	有	無	有	無	有	無
第 76 小委員会	1				1		2								1			
合計(件)	1				1		2				0				1			

計　5

【備考】NP：New Work item Proposal,　CD：Committee Draft
CDV：Committee Draft for Vote, FDIS：Final Draft International Standard
DC：Document for Comments,　DTR：Draft Technical Report

【トピックス＜コメント理由他＞】

76/561/NP：

投票：コメント付賛成

理由：UV ランプ製品に対する光生物学的安全性に関する NP 提案。以下をコメントし、エキスパート 2 名を推薦した。

(1) UV ランプ製品を明確に定義する必要性

(2) UV ランプ製品に係る他の ISO/IEC の TC/SC とのコラボの必要性
(3)UV 製品別に光安全規格制定を指向する必要性

その他のコメント有の案件はいずれも Editorial である。

【今後の予定(国際会議の予定等)】

2017/3/24　　米国・Atlanta（TC 76/WG 1，WG 8）
2017/11/5-10　　イタリア･Milan（TC76総会, JTC-5（IEC 62471-1 に関する IEC-CIE JTC）及び各 WG，JWG）

表 3　IEC 規格原案の回答状況（詳細）＜平成 28 年 11 月～平成 29 年 3 月分＞

TC	番号	種別	文書タイトル／提案概要	審議概要(*1)	対応	コメント
76	558	CD	IEC/TR 62471-4: Photobiological Safety of Lamps and Lamp Systems－Part 4: Measuring Methods	―	賛成	有り
76	561	NP	IEC 62471-6: Photobiological safety of uitraviolet lamp products Safety of laser products		賛成	有り
76	564	CDV	ISO 11553-1: Safety of machinery－Laser processing machines－Part 1: General safety requirements	―	賛成	有り
76	565	CDV	ISO 11553-2: Safety of machinery－Laser processing machines－Part 2: Safety requirements for hand-held laser processing devices	―	賛成	有り

(*1)：審議の詳細は、上記【トピックス＜コメント理由他＞】に記載。

以上